

つむぎだより

2014年
11月発行
NO. 1



発刊にあたって

手稲つむぎの杜施設長
木村 弘

日頃より当施設の運営に、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

社会福祉法人溪仁会が運営する介護老人福祉施設「手稲つむぎの杜」は、特別養護老人ホーム（定員 80 人）に、ショートステイ（定員 10 人）、デイサービス（定員 65 人）、認知症対応型デイサービス（定員 12 人）、居宅介護支援事業所、介護予防センターを併設し、医療・介護連携のネットワークをつくる高齢者福祉の複合施設として、今年 6 月 1 日に開設いたしました。

その開設から、またたく間に半年が経ち、本日ここに広報誌「つむぎだより」第 1 号発刊の日を迎えることができました。これもひとえに、ご利用者、ご家族、地域の皆様、関係各位のご支援とご協力の賜物と深く感謝いたしております。

当施設は、ご利用者一人ひとりの個性・人間性を尊重し、自分らしく心豊かにお過ごしいただけるよう全室個室のユニットケアを採用、個別ケアを重視した支援に努めております。

共同生活室でのお食事やレクリエーション、お天気の良い日はお散歩やデッキテラスで一息、社会貢献活動への参加、また、春には桜の鑑賞会、夏には夏祭り、秋には敬老会、冬にはクリスマス会と、四季を通じた季節行事でお楽しみいただきます。

そうした日常生活でのちょっとした場面や施設の様子を、この広報誌を通じて格式ばらず爽やかに情報発信をして参ります。

施設の設備や介護サービスにおいて、まだまだ至らない点もあり、ご不便やご心配をおかけしておりますが、ご利用者、ご家族、そして地域の皆様のご期待にお応えできますよう、「つむぎ」を織るように、一步一步着実に「ずーっと」歩んでいきたいと考えておりますので、今後ともご理解とご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

職員紹介

2階 絹ユニット



ユニットリーダー
福沢 光博

ご入居者の個性と笑顔を大切に楽しく末永くこのユニットで生活いただけるよう支援させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



忠津 美恵子



本多 敬子



住友 雄哉



椎野 和美

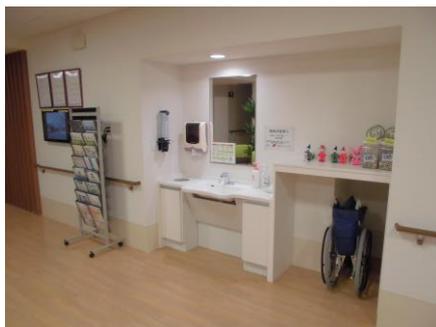


岡野 恵理

面会時お願い

今年も、ノロウィルスを始め風邪、インフルエンザなど感染症が流行しはじめる時期となりました。つむぎの杜においても感染対策委員会において施設内での感染予防のため、手洗い・うがいの徹底の呼びかけなど行っております。

ご家族等の皆様におかれましても面会の際には、1階事務所向かいに手洗い場を設けておりますので、手洗い・うがいやエレベーターに乗る前に手指消毒のご協力をよろしくお願いいたします。



—編集後記—

6月の開設から早いもので半年が経過いたしました。この広報紙では、入居者様の生活の状況や行事の様子などなど、色々な情報発信のツールとして定期的に発行していく予定です。まだまだ至らない点、改善点などたくさんありますがよろしくお願いいたします。
(生活相談員 菊地)

発行日：平成26年11月

発行責任者：施設長 木村 弘

〒006-0812

札幌市手稲区前田2条10丁目1番7号

TEL：011-685-3726

FAX：011-685-3880

※この広報誌への掲載写真は予め承諾を得て掲載させていただいております。



施設長より入居者様へお祝いの挨拶、喜寿・米寿・白寿の皆様8名に記念品の贈呈が行われました。午後からは、マンドリン四重奏コンサートをボランティアさんに行っていただきました。日頃聞く機会の少ないマンドリンの音色に心が癒された敬老会でした。

「手打ちそば」実演会



～ まぜる ～



～ ねる ～



～ のぼす ～

食欲の秋、レオックさんのご協力をいただき、「手打ちそば」の実演会を行っていただきました。入居者様がジーと見つめる中、蕎麦を打つ力強い音やテンポよくそばを切る音がユニット内に響き渡り、出来上がったそばを見て大きな歓声が上がっていました。手打ちそばに目で、味で大満足されていました。



～ 切る ～



～ 感激 ～



各ユニット レクリエーション

ご入居の皆様のご生活が落ち着いてこられ、各ユニットや施設での行事が行われました。

お手玉づくり。裁縫は、職員よりもお手のもの



晴天の日にデッキテラスで日向ぼっこ



思い思いに筆を丁寧に走らせていらっしゃいました



毎月の各ユニットでの誕生会



ホットケーキなど調理レク

